

一般質問

2月定例会では、19人の議員が一般質問を行いました。質問の持ち時間は答弁を含めて1人60分です。ここでは紙面の都合上、1人1項目を選び質問・答弁を要約し、ジャンルごとにまとめて掲載しました。



旧千葉県血清研究所跡地(国府台)にある赤レンガ造りの建物

文化

貴重な建物 法令に基づく保存は登録有形文化財の制度がある

旧血清研究所の「赤レンガ」

堀越 優議員(公明党)
旧千葉県血清研究所跡地に残る赤レンガ造りの建物は貴重な歴史的建造物であり、法令に基づく文化財保護制度により保存を図るとも1つの方策であると考えます。そこで、このような近代建造物を文化財として適切に保存する制度やその具体的な手続について問う。
答 近代の文化財を緩やかな規制の中で幅広く保護するための登録有形文化財制度がある。本制度によれば、所有者の県が保護を希望した場合には、建物の所在地である市川市が窓口となって県から国に申請し、国の諮問機関による諮問、答申を経て文化財登録原簿に登録されることとなる。

県に保存を要望 市としてどう関わる 提案あれば適切な関わり方見極める

旧血清研究所の「赤レンガ」

清水みな子議員(日本共産党)
市は、平成28年1月に国府台にある貴重な歴史的遺産である赤レンガ造りの建物の保存を県に求めていく考えを表明し、2月には県に要望書を提出した。建物の保存に向け、市はどう関わっていくのか。また、県の回答はいつ頃になるのか。
答 市は地域の貴重な資源として建物を残したいと考えており、県から必要な協力や負担について提案等があれば、保存の早期実現に向け必要かつ適切な関わり方を見極めたい。県への要望は、市川、船橋、浦安の3市で構成する京葉広域行政連絡協議会を通じて行っており、3月末頃には県から回答があると考えている。

子ども・教育

障がい児保育の支援

小中学校のトイレ改修

教育費の経済的支援

図書サービスの充実

稲葉健二議員(創生市川)
現在、保育園での障がい児の対応は5つの区分に分かれており、うち4段階の区分に対しては平成27年度から補助がなされている。しかし、障害者手帳等を持たないものの、人数が最も多い「配慮が必要と思われる児童」の区分には補助がない。そこで、安全な保育

安全な保育のためにどう対応する 私立園での受け入れに支援を検討

答 近年、配慮が必要な児童が増加する中、今までのように公立保育園中心の受け入れではなく、私立保育園等でも積極的に障がい児の受け入れを進める必要がある。市としては、私立保育園等に対する人的な支援に併せて、財政的に支援することも検討していきたい。

松葉雅浩議員(公明党)
トイレがきれいであると、気持ち良いばかりでなく、教育にもかなりの影響すると考える。小中学校のトイレ

事業の進捗状況はどうか 年次計画定め進めている

答 改修は非常に重要な取り組みといえるが、これまで実施してきた改修事業の具体的な進捗状況について問う。
答 学校施設のトイレについては、年次計画を定め改修を進めている。

秋本のり子議員(無所属の会)
国の第4次男女共同参画基本計画の中で、家庭の経済状況等によって子どもの進学機会や学力等に差を生

奨学資金制度 大学まで拡充を 国の動向注視しあり方考えたい

答 本市の奨学資金制度は、高校と高等専門学校を対象に給付型で実施しており、近隣市に比べても充実している。教育費の経済的支援は、教育の機会均等を実現するため、国が率先して取り組むべきと認識しているが、国の動向を注視し、制度の趣旨が最大限に活かされるよう考えていきたい。

湯浅止子議員(無所属の会)
図書サービスの充実には文化のバロメーターであると考えられるが、現在、市の北部には図書館がない状況である。

道の駅に図書室を設置できないか 常設は困難だがイベントは実施可能

答 道の駅に整備する地域を予定している「道の駅」の施設として、文化都市にふさわしい図書室を設置することは考えられないか。
答 道の駅に整備する地域に設置することは困難である。しかし、地域振興施設に設置される会議室を利用した読み聞かせ等のイベントを実施することについては可能ではないかと考えている。



改修された学校のトイレ(左・鶴指小、右・高谷中)

インターネット議会中継

市川市議会では「いちかわインターネット放送局」で、議場での本会議の様子をそのままライブと録画で配信しています。

(録画は概ね1年間公開)
また、市川市議会ホームページでは定例会の日程や審議結果、会議録などの情報を掲載しています。ぜひご覧ください。

市川市議会

